

## まなびい 掲示板

### ▶陶芸教室

世界にひとつだけの陶器を作ってみませんか。初めての方から経験者まで、どなたでも楽しめます。

とき ①初級編 9月14日（火）  
②中級編 9月16日（木）  
③上級編 9月21日（火）  
各回19:00～21:00

ところ 総合センター

内容 ①初級編 中鉢  
②中級編 マグカップ又は湯飲み  
③上級編 花瓶

講師 村木茂さん（岩泉町）

対象 小学生～一般成人（各回20名）  
※小学3年生以下は保護者同伴

参加費 各回800円（材料代）

持ち物 手ふきタオル、汚れても良い服装

申込み 9月10日（金）までに町公民館（役場内線162）へ

※各回毎に申込みを受け付けます

### ▶おはなし会&映画会

とき 9月18日（土）13:30～

ところ 小屋瀬農村センター

対象 幼児、小学生と保護者

内容 ・絵本や児童書の読み聞かせ  
・16ミリ映画の上映会

### ▶第16回町民駅伝継走大会

とき 10月1日（金）13:00～

ところ 葛巻小グラウンド発着周回コース

対象 高校・一般男女（3km×5人）

申込み 9月22日（水）までに社会体育館（66-3607）へ

9回目を迎えた俳句コンテストの締め切りが間近となり、全国各地から続々と作品が寄せられています。今回も黛まどかさんを選者に迎え、風と恋をテーマに募集を行っています。

応募数に制限はありません。9月10日締め切り（当日消印有効）ですので、すでに投句された人も、まだしていない人も、一句ひねってみてはいかがでしょう。コンテストについて、詳しくは町教育委員会生涯学習推進室（役場内線276）へお問い合わせください。

## 風と恋の俳句コンテスト 締め切り迫る！

9/10  
まで

## 俳句を楽しもう⑫

葛巻俳句会・会員 齋藤誠子さん

「第9回葛巻町俳句コンテスト」も9月10日の締め切りとなります。町内の皆さまをはじめ、小中学校からも応募いただいているようです。時に、都会からの投句の中に、故郷や自然を想う俳句に出会います。私たちは大自然に抱かれて葛巻に暮らし、今日の山の緑や星がまたたく空に感動を表さない生活をしているのではないかと反省をします。「俳句コンテスト」をきっかけに会員となった外山重四郎さんの俳句を紹介します。現在は千葉県在住ですが、いきいきと自然を詠んだ俳句は葛巻に繋がっているようです。

葛巻俳句会だより  
五月一日号より  
・先ず耳に  
聞かせて選ぶ 種袋  
七月一日号より  
・軒下に  
トマトを育て 街住まい  
・声あらば  
にぎやかならむ 蟻の城  
三句目の「蟻」の俳句は、岩手日報の「詩歌の窓」でも取り上げられました。季語を太字にしてみました。誰も知っている言葉を使っていますが、私たちの身の回りには季語があふれているのです。

## 暑さに負けず思い出いっぱい夏休み

### わくわくふるさと探検隊



紙粘土で花瓶作りに挑戦する参加者たち

わくわくふるさと探検隊の第1回は8月10日、町内の小学生18人が参加し開かれました。

この日は七滝を散策し、そこに自生している植物を採集。その後総合センターに移動し、近藤明美さん（新町）の指導のもと、紙粘土とガラス玉を使って思い思いの花瓶を作成。採集した花を使って、生け花の体験をしました。

参加した子どもたちは、「七滝は涼しい」「家でもきれいにできるかな分からないけどやってみよう」と、元気いっぱいに活動を振り返りました。

わくわくふるさと探検隊は、町内の児童と保護者を対象に、全4回開かれます。

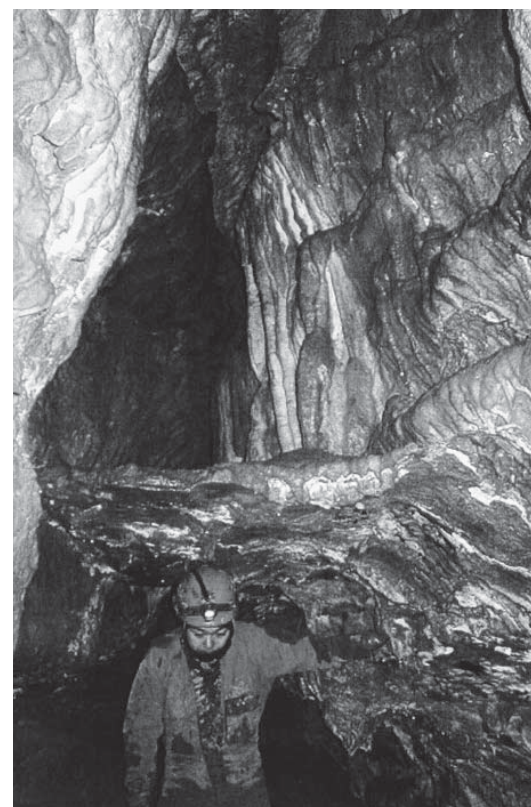
## 神秘の世界を体験しませんか

### 明神穴探検隊参加者募集

葛巻町教育委員会は、車門地区にある鍾乳洞「明神穴」を探索する「明神穴探検隊」を開催します。日本洞穴学研究所（岩泉町）の方を講師に迎え、洞窟内のほか明神穴周辺の地質なども解説していただきます。

2回目の19日には明神穴祭りも開催され、車門自治会との交流会も予定されています。この機会に、明神穴の神秘の世界を体験してみたいかがでしょうか。

参加希望の人は、9月8日（水）までに生涯学習推進室（役場内線276）へご連絡ください。



鍾乳石がひろがる明神穴の内部

とき ①9月12日（日）10時～15時  
②9月19日（日）10時～14時  
①②とも9時30分に車門公民館集合  
参加費 無料（スポーツ安全保険の加入をお勧めします）  
交流会に参加される方は会費として1000円  
対象 11歳以上（定員各回20人）  
持ち物 弁当、飲み物、タオル、軍手、長靴、着替え（ライト、ヘルメットは町教育委員会で準備します）